

昇段審議会 2016

本年度の東京都高校柔道昇段審議会は下記の要項にて年2回、主催・東京都柔道連盟、主管・東京都高体連柔道専門部昇段審議部のもとに実施されます。柔道の経験年数・試合成績等をご検討の上、下記の日程に合わせて昇段適格者をご推薦下さるようお願い申し上げます。

〈日 程〉

第1回目：平成28年6月26日(日) 12:00 講道館

第186回東京都高体連柔道専門部昇段審議会(男子・女子)

第2回目：平成28年2月19日(日) 12:00 講道館

第187回東京都高体連柔道専門部昇段審議会(男子・女子)

〈審査料〉

・審議料：初段 3,000円 弐段 4,000円

・審議合格者：初段19,000円 弐段16,000円

内訳 講道館入門料：初段 8,000円

講道館登録料：初段 6,500円 弐段 8,000円

協力料：初段 2,200円 弐段 5,300円

推薦料：初段 2,300円 弐段 2,700円

〈申込方法〉

・申込は、全日本柔道連盟登録者〔個人登録料3,600円〕(以後登録者)に限る。

昇段審査申込までに全柔連登録を済ませておくこと。

・「昇段審議申込書」に、受験願・審査料を添えて支部の指示に従って申込むこと。その際、必要な者は支部の「形」の講習を必ず受講すること。

※ 参加人数の多い場合は、「昇段審査申込者」をコピーして下さい。

〈資 格〉

① 初 段

(1) 柔道部に籍を置き、経験年数が1年以上で所定の成績がある者。

※ 「投の形」(手技・腰技・足技)の審査があるまで十分注意しておく。

② 弐 段

(1) 初段昇段後1年半以上の修行年数を持ち、所定の成績がある者。

(2) 試合成績が優秀な者は、1年以上で受講してもよい。

※ 「投の形」(真捨身技・横捨身技)の審査があるので十分に練習しておく。

注)平成22年度より受験資格が男女とも上記となりました。

■所定の成績とは、高体連主催の支部大会以上の柔道大会。及び各地区柔道会の主催する大会・学校対抗の試合を言う。

【10点以上の取得成績がある者に限る】

◇尚、「形」講習会及び昇段審査会には必ず引率教諭を必要とする。

186回東京都高体連柔道専門部昇段審査申込書

(平成28年度1回目)

学校名 _____ 高校

学校長氏名 _____

公印

責任教諭氏名 _____

印

【初段受審者名簿】

	氏名	学年	メンバーID	講道館登録番号	経験年数
1					年 ヶ月
2					年 ヶ月
3					年 ヶ月
4					年 ヶ月
5					年 ヶ月
6					年 ヶ月
7					年 ヶ月

※ 記入上の注意

- 1 初段の経験年数とは、柔道を練習した期間のこと。
- 2 弐段の昇段年月日とは、初段証書の年月日のこと。
- 3 昇段後年数とは、初段になってから今日までの年月数である。
- 4 主な試合とは、東京都を代表して出場した関東・全国・国体・地区大会等である。
- 5 男女かわりやすく、区別して記入すること。

【弐段受審者名簿】

◆入門・昇段年月日は正確に記入すること。

	氏名	学年	経験年月日	昇段年月日	主な出場大会名
1			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
2			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
3			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
4			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		

187回東京都高体連柔道専門部昇段審査申込書

(平成28年度2回目)

学校名 _____

高校

学校長氏名 _____

公印

責任教諭氏名 _____

印

【初段受審者名簿】

	氏名	学年	メンバーID	講道館登録番号	経験年数
1					年 ヶ月
2					年 ヶ月
3					年 ヶ月
4					年 ヶ月
5					年 ヶ月
6					年 ヶ月
7					年 ヶ月

※ 記入上の注意

- 1 初段の経験年数とは、柔道を練習した期間のこと。
- 2 貳段の昇段年月日とは、初段証書の年月日のこと。
- 3 昇段後年数とは、初段になってから今日までの年月数である。
- 4 主な試合とは、東京都を代表して出場した関東・全国・国体・地区大会等である。
- 5 男女かわりやすく、区別して記入すること。

【貳段受審者名簿】

◆入門・昇段年月日は正確に記入すること。

	氏名	学年	経験年月日	昇段年月日	主な出場大会名
1			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
2			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
3			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		
4			年 月 日	年 月 日	
	講道館 会員番号		メンバーID		

講道館会員番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

メンバーID

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

合	否

整理番号	性別
	男 女

受験願

学校名	都立 私立	高等学校 年		年月日		大会名		場所名		相手階級		相手の氏名	成績
氏名	フリガナ												
生年月日	西暦 年 月 日				満 歳		ヵ月						
本籍	都道府県		現住所										
修業年数	現在までの修業年数(初段受験者のみ記入)				満 歳		ヵ月						
講道館における現在の階級	入門 西 暦												
講道館における現在の階級	前回の推薦団体名												
講道館における現在の階級	昇 段 西 暦 年 月 日												
講道館における現在の階級	現在の講道館における段位 段 ・ 級												
講道館における現在の階級	昇 段 後 満 年 ヵ月												
受験段位	どちらかに○を 初 段 ・ 貳 段												
推薦者	指導者 氏名 印												
推薦者	第 支 部 長 印												
				試合成績									
				(合計 点)									
				<p>(1) 候補者の成績は勝印○・負印△・引分印×と記入する。 勝印○は1点 負印△は0点 引分印×は0.5点 上段勝 1.5点 上段引分 0.75点 練習試合も含めて、現在までの試合成績を記入しなさい。</p> <p>※ 前回の推薦団体で高体連の場合は、都柔連と書き、各区の場合は何々地区柔道会と記入する。</p>									